



仙北市 花満開

4月中旬から5月上旬にかけて、仙北市各地の花々が咲き乱れ、市民はもちろん、全国から訪れた多くの観光客を魅了しました。

角館の桜まつり

今年は、暖冬の影響で開花が早まるのではとの予想でしたが、4月になってからの降雪や低温が続いたことからシダレザクラが4月23日、ソメイヨシノが同25日に咲き始め、ゴールデンウィーク前半にちょうど見頃を迎え、多くの観光客が訪れ、140万5千人(昨年比16万2千人減)の人出で賑わいました。

まつり期間中は、桧木内川特設舞台で飾山囃子や婦人会による踊りパレードなども行われ、花見を楽しむ人たちに喜ばれていました。また、市役所角館庁舎前では仙北市と連携交流をすすめる茨城県の常陸太田市と秋田市の物産展、パネル展が開催され両市の観光や物産など魅力をアピールしました。



刺巻湿原 ミズバショウまつり

早いところでは4月上旬から咲き始め、4月中旬に見頃を迎えた刺巻湿原のミズバショウ。

朝日を浴びて白く輝く花はとてもきれいで、それをカメラに納めようと早朝から訪れる人も多くいました。

まつり期間中は、12万1千人(前年比12,700人減)の人出で賑わいました。



今年は、JR刺巻駅からミズバショウまつり会場までの国道に、国土交通省により仮設の歩道が設置され、JRを利用し徒歩で来場する観光客の安全が図られ利用者から喜ばれました。



八津・鎌足かたくり群生の郷

4月の中旬から咲き始めたかたくりの花は、4月下旬には見頃を迎え、一斉に咲いたかたくりは一面を赤紫に染めあげ、山里に春の訪れを告げるように咲き誇りました。開園期間中は、約2万5千人(前年比7,600人減)が訪れ、可憐に咲く花のじゅうたんに感動していました。

かたくりは、発芽から開花まで8年かかると言われ、「西明寺栗」の栗園に自生したものです。その群生地は約20畝にも及び国内最大級です。この群生地は、地域の皆さんが「八津・鎌足カタクリ福寿草保存会」を結成し、かたくりの保存と園内の管理に努めています。



希に白い花が咲くこともあります

